



第13回 広島大学ホームカミングデー(震部局合同企画)

講演会テーマ

# 放射線災害復興に於ける広島役割 ～福島原発事故での経験～



広島大学副学長  
福島県立医科大学副学長

神谷 研二 先生

広島大学緊急被ばく医療推進センター長  
福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター長

被爆地広島は、長年に渡り世界の被ばく医療や放射線リスク研究を牽引して来ました。福島原発事故では、この様な経験を役立てようと広島大学を中心に多くの専門家が福島復興支援に携わりました。

本講演では、被ばく医療や放射線健康リスクの研究、福島県民健康調査を紹介し、福島復興支援や国内外の放射線災害に於ける広島が担う役割について講演いただきます。

日時

2019年

11月9日(土)

15:00～16:30

(開場14:15～)

参加無料  
申込不要

場所

広島大学霞キャンパス  
(広島市南区霞1-2-3)

広仁会館大会議室

一般市民の方も大歓迎!

学生主催の「第52回霞祭(大学祭)」も開催しています。

是非、こちらもご参加ください。

11月9日(土) 10:00～18:00

11月10日(日) 10:00～17:30

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ

電話: 082-257-5013